

一級自動車工学科

## 2026年度 授業計画

時期	4年D巡	単元	実習	教科名	評価実習Ⅲ	
科目	評価実習	教科書等 持参品	手持ち工具		発行日	2026年4月1日
			クロームブック			
総時限	69時限				教科 担当	高山 雄平
総時間	110.4時間					
単位数	3					

**1. 実務経験のある教員による授業科目 該当**

自動車整備全般の実務経験がある教員により高度故障探求について指導する。

**2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）**

顧客やフロントに対し、技術的な内容を分かりやすく翻訳して伝えられるようになる  
法令遵守と、高度化する車両の安全性を技術的に担保できるようになる

**3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）**

高電圧回路（EV/HV）や重量物の取り扱いにおいて、法令とマニュアルを遵守し、周囲の安全を確保した上での作業管理徹底できる。

感覚的な説明ではなく、理論に基づいた適切なアドバイスや作業指示を出すシミュレーションができる。

作業進捗を管理し、目標とする成果を高いクオリティで完成させる責任感を持つ。

**4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）**

技術診断評価（実技）：70%（故障探求のプロセス、計測の正確性）

プレゼンテーション・口述：20%（説明の分かりやすさ、質疑応答、態度）

プロフェッショナル態度：10%（安全管理、マニュアル遵守、時間管理）

100点満点で採点。

**5. 準備学習**

4年間の学習で培ったことを事前に復習しておく

**6. 学修時間と単位**

本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。

1単位の修得に必要な学修時間の目安は、30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間である。

